

平成28年度 事業別予算概要

事業名	11100 一般管理費	会計	3 国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)	基本目標	4 やさしさに生まれ健やかに暮らせるまち	根拠計画		市長公約
担当課	市民保健部 医療課	款	1 総務費	基本分野	4 福祉・保健	実施計画事業	直営診療所運営事業	
	内線 2801	項	1 総務管理費	分野	6 医療	H28実施計画額	72,000 千円	
		目	1 一般管理費	施策概要	2 地域医療体制の充実			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	対象施設診療圏域住民(利用患者)	どうしたいのか(意図)	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・医療・介護サービスの提供及び予防接種、健診事業の実施 ・施設管理、施設整備
	対象者数	12,681 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	診療所開設状況(6ヵ所) 延べ診察日数 1,338日 延べ利用患者数 31,239人							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	活動指標	延べ診療日数(7ヵ所)(H24~6ヵ所)	日	目標値	1,410	1,410	1,410	1,410
				実績(見込)	1,317	1,338	1,410	
	算出根拠等	診療実日数/年×7ヵ所(H24~6ヵ所)		達成率(%)	93	95	100	
	活動指標	延べ利用患者数	人	目標値	42,000	42,000	33,000	33,000
				実績(見込)	32,128	31,239	32,946	
	算出根拠等			達成率(%)	76	74	100	
	補足	算出根拠等		目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
達成率(%)								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・業務の効率化や後発医薬品の利用割合の増と院外処方の活用のほか、全体的な診療所体制等の検討が必要。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・医薬品の適正な使用についての内部調整。 ・診療所の施設整備について引き続き検討を進める。 ・診療所運営委員会において各診療所の情報を共有するとともに、体制及び診療の効率化を検討する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・老朽化している診療所・医師住宅の修繕など環境整備を行うとともに、南高山地域(夕々野・朝日・高根)の診療体制を検証し、継続可能な医療体制の提供を検討する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	・地域医療の状況を勘案しながら、医師の確保、施設の配置、業務体制の見直しを行う必要がある。 ・院外処方への移行に伴う職員体制の見直しを検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 65,866	66,787	84,631	95,917
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 5,010	5,161	6,674	7,564
	受益者 対象施設診療圏域住民(利用患者)	(B) 13,147	12,941	12,681	12,681

5 予算編成(Action2)

事業内容	・医療・介護サービスの提供 ・予防接種、健診事業の実施 ・施設管理、施設整備	要求のポイント	・直営診療所の管理運営に必要な経費を計上	事業実施の課題	・将来にわたっての医療従事者の確保 ・老朽化した施設の維持、修繕 ・民間事業者の参入が見込まれない介護サービスの地域エリアの拡大 ・へき地拠点病院等医療機関との病診連携
------	--	---------	----------------------	---------	---

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	73,631	95,917	22,286	74,836	74,836	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金		1,487	1,487	2,390	2,390		
その他	73,631	94,430	20,799	72,446	72,446		
一般財源			0				

平成28年度 事業別予算概要

事業名	21100 医療用機械器具費	会計	3 国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)	基本目標	4 やさしさにつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画		市長公約
担当課	市民保健部 医療課	款	2 医療費	基本分野	4 福祉・保健	実施計画事業	直営診療所運営事業	
	内線 2801	項	1 医療費	分野	6 医療	H28実施計画額	22,000 千円	
		目	1 医療用機械器具費	施策概要	2 地域医療体制の充実			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	対象施設診療圏域住民(利用患者)	どうしたいのか(意図)	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・医療用機器の維持管理及び更新
	対象者数	12,681 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	診療所開設状況(6ヵ所) 延べ診察日数 1,338日 延べ利用患者数 31,239人							
成果 指標	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28	
	活動指標	延べ診療日数(7ヵ所)(H24~6ヵ所)	日	目標値	1,410	1,410	1,410	1,410
				実績(見込)	1,317	1,338	1,410	
	算出根拠等	診療実日数/年×7ヵ所(H24~6ヵ所)	達成率(%)	93	95	100		
	活動指標	医療機器更新台数	台	目標値	2	3	3	4
				実績(見込)	2	3	3	
	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100		
	成果指標	延べ利用患者数	人	目標値	42,000	42,000	33,000	33,000
				実績(見込)	32,128	31,239	32,946	
	算出根拠等	延べ患者数/年×15ヵ所(H24~12ヵ所)	達成率(%)	76	74	100		
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等		達成率(%)						
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等		達成率(%)						
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等		達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・老朽化した医療用機器が多いため、適切な管理と計画的な更新が必要。
-----------------	-----------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・清見診療所の超音波診断装置及び荘川診療所、栃尾診療所のデジタルX線画像診断システムを更新予定。	
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	計画的な医療機器の更新や保守点検の実施により、安心・安全な医療サービスの提供の充実に努めていく。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
○ 廃止検討		

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 16,074	17,999	21,730	30,343
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 1,223	1,391	1,714	2,393
	受益者 対象施設診療圏域住民(利用患者)	(B) 13,147	12,941	12,681	12,681

5 予算編成(Action2)

事業内容	・医療機械器具維持管理(器具修繕、保守点検、機器借上ほか) ・医療用機器購入 ・電子カルテの導入	要求のポイント	・医療用機器の維持管理に必要な経費を計上 ・医療用機器更新	事業実施の課題	・医療機器の老朽化への早急対応 ・新たな診療体制に向けた環境整備
------	--	---------	----------------------------------	---------	-------------------------------------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	21,730	30,343	8,613	59,700	59,700	・積算内容を精査 ・電子カルテの購入に要する経費を計上 ・財務部査定のとおり	
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金	5,000	6,642	1,642	5,000	5,000		
その他	16,730	23,701	6,971	54,700	54,700		
一般財源			0				

平成28年度 事業別予算概要

事業名	21200	医療用消耗機材費	予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画		市長公約
担当課				内線	2801	款	2	医療費	基本分野	4	福祉・保健	
				項	1	医療費	分野	6	医療	H28実施計画額	7,000 千円	
				目	2	医療用消耗機材費	施策概要	2	地域医療体制の充実			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	対象施設診療圏域住民(利用患者)	どうしたいのか(意図)	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・医療用消耗品の購入
	対象者数	12,681 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	診療所開設状況(6カ所) 延べ診察日数 1,338日 延べ利用患者数 31,239人						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	延べ診療日数(7カ所)(H24~6カ所)	日	目標値 実績(見込)	1,410 1,317	1,410 1,338	1,410 1,410	1,410 1,410
活動指標	算出根拠等	診療実日数/年×7カ所(H24~6カ所)	達成率(%)	93	95	100	
	延べ利用患者数	人	目標値 実績(見込)	42,000 32,128	42,000 31,239	33,000 32,946	33,000
成果面	算出根拠等	延べ患者数/年×15カ所(H24~12カ所)	達成率(%)	76	74	100	
			目標値 実績(見込)				
補足	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値 実績(見込)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・必要な医療用消耗機材の選定、計画的な購入、適切な在庫管理が必要。
-----------------	-----------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・必要な医療用消耗機材の選定、計画的な購入、適切な在庫管理を行う。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・患者の需要に応じた医療用消耗品の購入を適正に行うなど安心・安全な医療サービスの提供の充実に努めていく。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 5,525	5,453	7,000	7,315
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 420	421	552	577
受益者	対象施設診療圏域住民(利用患者)	(B) 13,147	12,941	12,681	12,681

5 予算編成(Action2)

事業内容	・医療用消耗品(医科、歯科)の購入	要求のポイント	事業実施の課題	・高齢患者の受診件数の増加等による医療費の増嵩
------	-------------------	---------	---------	-------------------------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	7,000	7,315	315	7,000	7,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	7,000	7,315	315	7,000	7,000		
一般財源			0				

平成28年度 事業別予算概要

事業名	21300	医薬品衛生材料費	予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画		市長公約
				款	2	医薬費	基本分野	4	福祉・保健	実施計画事業	直営診療所運営事業	
担当課		内線		項	1	医薬費	分野	6	医療	H28実施計画額	70,000 千円	
		2801		目	3	医薬品衛生材料費	施策概要	2	地域医療体制の充実			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	対象施設診療圏域住民(利用患者)	どうしたいのか(意図)	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・医薬品(内用薬、外用薬、注射薬)の購入
	対象者数	12,681 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	診療所開設状況(6カ所) 延べ診察日数 1,338日 延べ利用患者数 31,239人							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
		延べ診療日数(7カ所)(H24~6カ所)	日	目標値	1,410	1,410	1,410	1,410
		実績(見込)	1,317	1,338	1,410			
		算出根拠等	診療実日数/年×7カ所(H24~6カ所)	達成率(%)	93	95	100	
	活動指標	延べ利用患者数	人	目標値	42,000	42,000	33,000	33,000
		実績(見込)	32,128	31,239	32,946			
		算出根拠等	延べ患者数/年×15カ所(H24~12カ所)	達成率(%)	76	74	100	
	成果指標	後発品占有率(契約品目ベース)	%	目標値	25	25	25	25
		実績(見込)	23	27	25			
		算出根拠等		達成率(%)	92	108	100	
				目標値				
				実績(見込)				
			達成率(%)					
			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・医薬品の適切な発注と在庫管理、積極的な後発品の採用。 ・院内処方から院外処方への切替。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・品目削減の検討、定期的な在庫チェックの実施を継続して行う。 ・荘川診療所の院外処方への移行。	
次年度の実施方針	○維持・改善	患者の需要に応じた医薬品の購入を適正に行うなど安心・安全な医療サービスの提供の充実に努めていく。 後発医薬品の利用を一層推進する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	119,623	55,465	70,000	46,800
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	9,099	4,286	5,520	3,691
	受益者 対象施設診療圏域住民(利用患者)	(B)	13,147	12,941	12,681	12,681

5 予算編成(Action2)

事業内容	・医薬品の購入	要求のポイント	・院外処方への移行に伴う減	事業実施の課題	・高齢患者の受診件数の増加等による医療費の増嵩
------	---------	---------	---------------	---------	-------------------------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	70,000	46,800	△ 23,200	40,000	40,000	積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	70,000	46,800	△ 23,200	40,000	40,000		
一般財源			0				

平成28年度 事業別予算概要

事業名	21400	医療業務委託料	予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)	基本目標	4	やさしさにつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画		市長公約
				款	2	医療費		基本分野	4		福祉・保健	
担当課		内線		項	1	医療費	分野	6	医療	H28実施計画額	29,000 千円	
		2801		目	4	医療業務委託費	施策概要	2	地域医療体制の充実			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	対象施設診療圏域住民(利用患者)	どうしたいのか(意図)	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る	概要	事業の実施手法(手段)	主な医療業務の委託 ・代診医の派遣 ・血液検査、高度医療検査 ・歯科診療 ・介護サービス
	対象者数	12,681 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	診療所開設状況(6カ所) 延べ診察日数 1,338日 延べ利用患者数 31,239人								
成果 指標	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28	
	活動 指標	延べ診療日数(7カ所)(H24~6カ所)	日	目標値	1,410	1,410	1,410	1,410	
		実績(見込)	1,317	1,338	1,410				
	算出根拠等	診療実日数/年×7カ所(H24~6カ所)		達成率(%)	93	95	100		
	活動 指標	延べ利用患者数	人	目標値	42,000	42,000	33,000	33,000	
		実績(見込)	32,128	31,239	32,946				
	算出根拠等	延べ患者数/年×15カ所(H24~12カ所)		達成率(%)	76	74	100		
	成果 指標	代診医派遣回数 ※高山赤十字病院等からの派遣	%	目標値	100	100	48	100	
		実績(見込)	95	47	48				
	算出根拠等			達成率(%)	95	47	100		
	補 足			目標値					
		実績(見込)							
算出根拠等			達成率(%)						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・市内中核病院との連携をさらに進め、広域の視点から見た体制づくりや連携に向けた検討が必要。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況	・市内中核病院と連携を密にし、広域的な体制づくりの検討を行っている。	
次年度の 実施方針	○維持・改善	引き続き採算性向上のため、診療所間及び中核病院との連携を強化し効率的で機能的な診療体制の充実に努めていく。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善		
拡大		
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	35,587	30,530	28,980	34,693
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	2,707	2,359	2,285	2,736
	受益者 対象施設診療圏域住民(利用患者)	(B)	13,147	12,941	12,681	12,681

5 予算編成(Action2)

事業内容	医療業務委託等 ・自治大卒医師研修時の代診医派遣 ・血液検査、高度医療(CT、MRI) ・歯科診療(荏川、高根)ほか	要求のポイント	・医療確保のために必要な経費を計上	事業実施の課題	・医師不足に対応するため、診療業務や体制の見直しを検討していく必要がある
------	---	---------	-------------------	---------	--------------------------------------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	28,980	34,693	5,713	28,940	28,940	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	28,980	34,693	5,713	28,940	28,940		
一般財源			0				

平成28年度 事業別予算概要

事業名	31100 地方債元金	会計	3 国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)	基本目標	4 やさしさに生まれ健やかに暮らせるまち	根拠計画		市長公約
		款	3 公債費	基本分野	4 福祉・保健	実施計画事業		
担当課	市民保健部 医療課	項	1 公債費	分野	6 医療	H28実施計画額		千円
	内線 2801	目	1 元金	施策概要	2 地域医療体制の充実			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	対象施設診療圏域住民(利用患者)	どうしたいのか(意図)	・地域住民がいつでも安心して医療を受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・診療所及び診療設備整備の起債の元金償還(旧清見村、旧朝日村、高山市分)
	対象者数	12,681 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	7件 5,399千円の償還(旧清見村、旧朝日村、高山市分)							
成果面	算出根拠等	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
				目標値				
				実績(見込)				
			達成率(%)					
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
			達成率(%)					
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況			
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	担当課評価	拡大
			縮小
			廃止検討
	○ 維持・改善	二次評価	拡大
			縮小
			廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	10,415	5,399	5,138	3,073
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	792	417	405	242
	受益者 対象施設診療圏域住民(利用患者)	(B)	13,147	12,941	12,681	12,681

5 予算編成(Action2)

事業内容	・診療所及び診療設備整備に伴い起こした地方債の元金償還	要求のポイント	・地方債に係る元金の償還	事業実施の課題
------	-----------------------------	---------	--------------	---------

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	5,138	3,073	△ 2,065	3,073	3,073	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	5,138	3,073	△ 2,065	3,073	3,073		
一般財源			0				

平成28年度 事業別予算概要

事業名	31200	地方債利子	予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画		市長公約
				款	3	公債費	基本分野	4	福祉・保健	実施計画事業		
担当課		内線		項	1	公債費	分野	6	医療	H28実施計画額		
		2801		目	2	利子	施策概要	2	地域医療体制の充実		千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	対象施設診療圏域住民(利用患者)	どうしたいのか(意図)	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る	概要	事業の実施手法(手段)	・診療所及び診療設備整備の起債の利子償還(旧清見村、旧朝日村、高山市分)
	対象者数	12,681 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	7件 211千円の償還(旧清見村、旧朝日村、高山市分)							
成果面	算出根拠等	指標名	単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
		目標値						
	実績(見込)							
	達成率(%)							
	算出根拠等	目標値						
		実績(見込)						
	達成率(%)							
	算出根拠等	目標値						
		実績(見込)						
	達成率(%)							
	算出根拠等	目標値						
		実績(見込)						
達成率(%)								
算出根拠等	目標値							
	実績(見込)							
達成率(%)								
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
	○ 維持・改善	
	拡大	
縮小		
廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 331	211	136	64
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 25	16	11	5
	受益者 対象施設診療圏域住民(利用患者)	(B) 13,147	12,941	12,681	12,681

5 予算編成(Action2)

事業内容	・診療所及び診療設備整備に伴い起こした地方債の利子償還	要求のポイント	・地方債に係る利子の償還	事業実施の課題	
------	-----------------------------	---------	--------------	---------	--

事業費(人件費除く)	H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	136	64	△ 72	64	64	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	136	64	△ 72	64	64		
一般財源			0				

平成28年度 事業別予算概要

事業名	41110	返還金	予算	会計	3	国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)	基本目標	4	やさしさにつつまれ健やかに暮らせるまち	根拠計画		市長公約
				款	4	諸支出金	基本分野	4	福祉・保健	実施計画事業		
担当課	市民保健部 医療課	内線		項	1	諸支出金	分野	6	医療	H28実施計画額		
		2801		目	1	償還金	施策概要	2	地域医療体制の充実		千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	対象施設診療圏域住民(利用患者)	どうしたいのか(意図)	・地域住民がいつでも安心して医療が受けられる環境の整備とへき地医療の確保を図る	概要	事業の実施手法(手段)	一部負担金等の返還金
	対象者数	12,681 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H26実績	丹生川診療所有償貸付に伴う国庫返還金							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H25	H26	H27	H28
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
		達成率(%)						
算出根拠等			目標値					
			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH27対応状況		
次年度の実施方針	○ 維持・改善	拡大
		縮小
		廃止検討
	○ 維持・改善	拡大
		縮小
		廃止検討

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H25 決算額	H26 決算額	H27 予算額	H28 予算要求額
	歳出(千円)		(A) 0	168	300	300
	受益者1件当たり(円)		(A/B) 0	13	24	24
	受益者	対象施設診療圏域住民(利用患者)	(B) 13,147	12,941	12,681	12,681

5 予算編成(Action2)

事業内容	一部負担金等の返還金	要求のポイント	事業実施の課題
------	------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H27当初予算額	H28予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		300	300	0	300	300	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	300	300	0	300	300		
	一般財源			0				